

6/26 消防団員による水防訓練実施

▶ 団員も子どもも懸命に土のう作り



◀ 水の力を弱める木流し工法

梅雨末期の大雨や台風による水害から市民を守るため、市内の消防団員ら約200人が、加茂川で水防訓練を実施しました。

この水防訓練は、消防職団員および関係機関の水防意識の高揚と水防技術の向上を図るため毎年行われており、団員の皆さんはきびきびとした統制の取れた動きで、土のう作りや積土の土工、木流し工などの訓練を行っていました。また、子どもたちも消防署員の指導で土のう作りを体験し、大変さを実感していました。

6/28 ジャズをテーマに国際交流イベント

ミネソタ大学教授のマイク・モラスキー氏を講師に迎え、日本独自の文化であるジャズ喫茶についての講演がありました。美しい日本語で、ジョークを交えながらの楽しい講演の後、地元ジャズグループ、ジャズ・ビーンズによるミニコンサートが行われました。

フィナーレには、モラスキー氏とジャズ・ビーンズとのセッションが急きょ決定。思わぬプレゼントに、会場の皆さんも大いに盛り上がりました。



7/6 西条市を美しく！ 各地で清掃ボランティア活動が行われる



「受け継ごう きれいで豊かな瀬戸内の海」をキャッチフレーズに、美しい瀬戸内海を取り戻すため、地元自治会や建設関係団体など約450人が参加し、高須海岸で空き缶やごみ拾いを行いました。海岸には、多くのごみなどが打ち上げられており、皆さん額の汗をぬぐいながら、一生懸命清掃を行いました。(写真上)

また、水質保全区域水系である新町川水系、新川水系、御舟川水系、馬淵川・サラサラ川水系でも、周辺住民や地元企業の従業員の方などが河川清掃を行いました。全水系で約2,000人が参加し綺麗な河川の保全に取り組みました。(写真下)

参加者の皆さん、炎天下での清掃、お疲れさまでした。



Camera まちのわだい Spot



6/17 椿の苗木手渡し安全運転呼びかけ



小松町明穂で、石根小学校の5・6年生43人と交通安全協会・警察関係者などが参加し交通安全キャンペーンが行われました。

児童たちが、挿し木をして大切に育てた小松の名椿である「篤山椿」の苗木に、全校児童が考えた交通安全標語を書いたしおりを添えてドライバーに手渡し、安全運転を呼びかけました。

6/19 宮中新嘗祭献穀・御田植祭



◀ 田植えをする早乙女 厳かな神事の様子 ▶



毎年11月23日に執り行われる「新嘗祭（新穀を供えて神を祭る稲作儀礼）」において、氷見の菅一清さんが精米を宮中へ献穀されることになり、献穀田でお田植え祭が行われました。

神事後、地元上町青年団による伊勢音頭にあわせて、早乙女たちにより「ヒノヒカリ」の苗が植えられました。10月に収穫された米は、1升が皇居に奉納されることとなっています。

6/21 夜の商店街が大賑わい



夏の風物詩「夜市」が西条商店街で6月21日から始まり、あいにくの雨模様の天候にもかかわらず、多くの人で賑わいました(写真右)。

当日は、西条市出身のミュージシャン、レーモンド松屋さんのコンサートも開催され、多くの人が立ち止まり素晴らしい歌声に耳を傾けていました。(写真下中央)

また、西条青年会議所主催の「エコdeナイト」も開催され、栄町から登道にかけてはキャンドルで彩られ(写真左上)竹を使った手作り体験(写真左下)なども行われました。